

記入要領

1. 調査対象

本調査でいう「指導主事等」とは、都道府県及び指定都市教育委員会並びに特別支援教育センター等で、現在、特別支援教育の教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導に関する事務に従事する常勤の教育職員を指すものとします。したがって、職名が指導主事であるかどうかは問いません。（研究員、研究主事等を含む。）

また、教育委員会等の上記職務に従事している者を指すものであり、学校籍である（いわゆる充て指導主事）者も含みます。

なお、対象者は、係長職程度までの者とします。

2. 調査項目

- （１）「Ⅰ－４ 指導主事等経験年数」については、平成３０年１月１日時点での通算した経験年数で、１年未満の端数については、切り上げて計算してください。

例えば、センターでの経験年数２年６ヶ月、教育委員会での経験年数１年９ヶ月であれば、５年となります。

- （２）「Ⅰ－５ 所属」について記入する場合、「特別支援教育課」、「義務教育課」等と記入してください。

- （３）「Ⅰ－６ 職名」について記入する場合、「指導主事」、「研究主事」等と記入してください。

- （４）「Ⅱ 研修経験及び要望等」については、本研究所が指導者養成として行っている研修が対象であり、研究所セミナー及びこれに類する普及啓発的なセミナーを除きます。また、「問５」のその他については、具体的な研修・講習会名を記入してください。正確な名称でなくても結構ですので、わかる範囲で記入してください。

調査項目

I 基本情報

- 1 都道府県・指定都市名
- 2 機関（選択）
 - ①都道府県教育委員会 ②指定都市教育委員会 ③特別支援教育センター等
- 3 年齢帯（H30.1.1 現在）（選択）
 - ①30以下 ②31～35 ③36～40
 - ④41～45 ⑤46～50 ⑥51以上
- 4 指導主事等経験年数（選択）
 - ①0～3年 ②4～6年 ③7～9年 ④10年～

（以下、差し支えなければご記入ください）

- 5 所属
- 6 職名
- 7 氏名
- 8 年齢

II 研修経験及び要望等

問1 本研究所の研修、講習会、研究協議会を受講したことがありますか。

- 1 ある 2 ない

※ 問1で「ある」と答えた方は以下の問いにお答えください。「ない」と答えた方は問5に進んでください。

問2 あなたはこれまでにどの研修、講習会、協議会に参加されましたか（名称変更している場合は該当の研修、講習会、協議会にチェックしてください）。

- 1 長期研修（研究研修員、派遣研究員等を含む1年間の研修）
- 2 特別支援教育専門研修（短期研修）（2～3ヶ月程度の研修）
コース名
- 3 特別支援教育コーディネーター指導者研究協議会
特別支援教育コーディネーター指導者養成研修
- 4 交流及び共同学習推進指導者研究協議会

- 交流及び共同学習推進指導者講習会
- 交流教育地域推進指導者講習会
- 5 就学相談・支援担当者研究協議会
- 就学相談・支援指導者研究協議会
- 6 発達障害教育指導者研究協議会
- LD・ADHD・高機能自閉症児担当指導者養成研修
- 学習障害児等指導者養成研修、学習障害児等指導者講習会
- 7 特別支援教育における ICT 活用に関わる指導者研究協議会
- 特別支援教育教材・支援機器等活用（ICT 活用）研究協議会
- 情報手段活用による教育的支援指導者研修
- 情報手段活用による教育的支援指導者講習会
- 8 高等学校における通級による指導に関する研修会
- 高等学校における通級による指導に関わる指導者研究協議会
- 9 特別支援学校「体育・スポーツ」実践指導者協議会
- 10 その他（研修名・講習会等名をご記入ください）

研修等名（ ）

※訪問教育研究協議会、「通級による指導」指導者講習会、教育相談職員講習会、特別支援学校寄宿舎指導実践指導者研究協議会 などが該当

※長期研修・専門（短期）研修の参加者は、以下の全ての問にお答えください。それ以外の方は問 5 に進んでください。

問 3 研修受講の直後にどのような成果が得られましたか。（主要なものを 3 つ以内）

- 1 リーダーとして必要な知識・技能等の向上
（地域の研修の講師、指導助言者、研究会の中核的な役割を含む）
- 2 学校等での組織力の向上（チームワークの発揮）への意欲
- 3 教員としての視野の拡大、実践力の向上
- 4 専門的な知識・技術等の向上
- 5 学校の管理・運営の担い手としての意識の向上
- 6 研修・研究に対する姿勢・積極性
- 7 教育改革・施策の担い手としての意識の向上
- 8 教員としてのアイデンティティ、教育観の醸成
- 9 教育改革・施策の理念・動向等の情報の入手
- 10 参加者（受講者）同士の交流・情報交換
- 11 研究所職員・外部講師との交流・情報交換
- 12 当面する課題の解決への手掛かり
- 13 その他（自由記述）

問 4 現在、振り返ってみて、研修の成果をどのように考えますか。または身についてと

思いますか。（主要なものを5つ以内）

- 1 リーダーとして必要な知識・技能等の向上
（地域の研修の講師、指導助言者、研究会の中核的な役割を含む）
- 2 学校等での組織力の向上（チームワークの発揮）への意欲
- 3 教員としての視野の拡大、実践力の向上
- 4 専門的な知識・技術等の向上
- 5 学校の管理・運営の担い手としての意識の向上
- 6 研修・研究に対する姿勢・積極性
- 7 教育改革・施策の担い手としての意識の向上
- 8 教員としてのアイデンティティ、教育観の醸成
- 9 教育改革・施策の理念・動向等の情報の入手
- 10 参加者（受講者）同士の交流・情報交換
- 11 研究所職員・外部講師との交流・情報交換
- 12 当面する課題の解決への手掛かり
- 13 その他（自由記述）

問5 今後、指導的立場に立つ者に、どの研修・協議会を受講させたいと思いますか（複数回答可）

- 1 特別支援教育専門研修
- 2 高等学校における通級による指導に関わる指導者研究協議会
- 3 交流及び共同学習推進指導者研究協議会
- 4 特別支援教育における ICT 活用に関わる指導者研究協議会
- 5 特別支援学校寄宿舎実践指導者協議会
- 6 特別支援学校「体育・スポーツ」実践指導者協議会
- 7 その他（自由記述）

問6 今後、本研究所にどのような研修、協議会の開設を望みますか
（自由記述）

問7 その他、本研究所の研修事業についてのご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。
（自由記述）